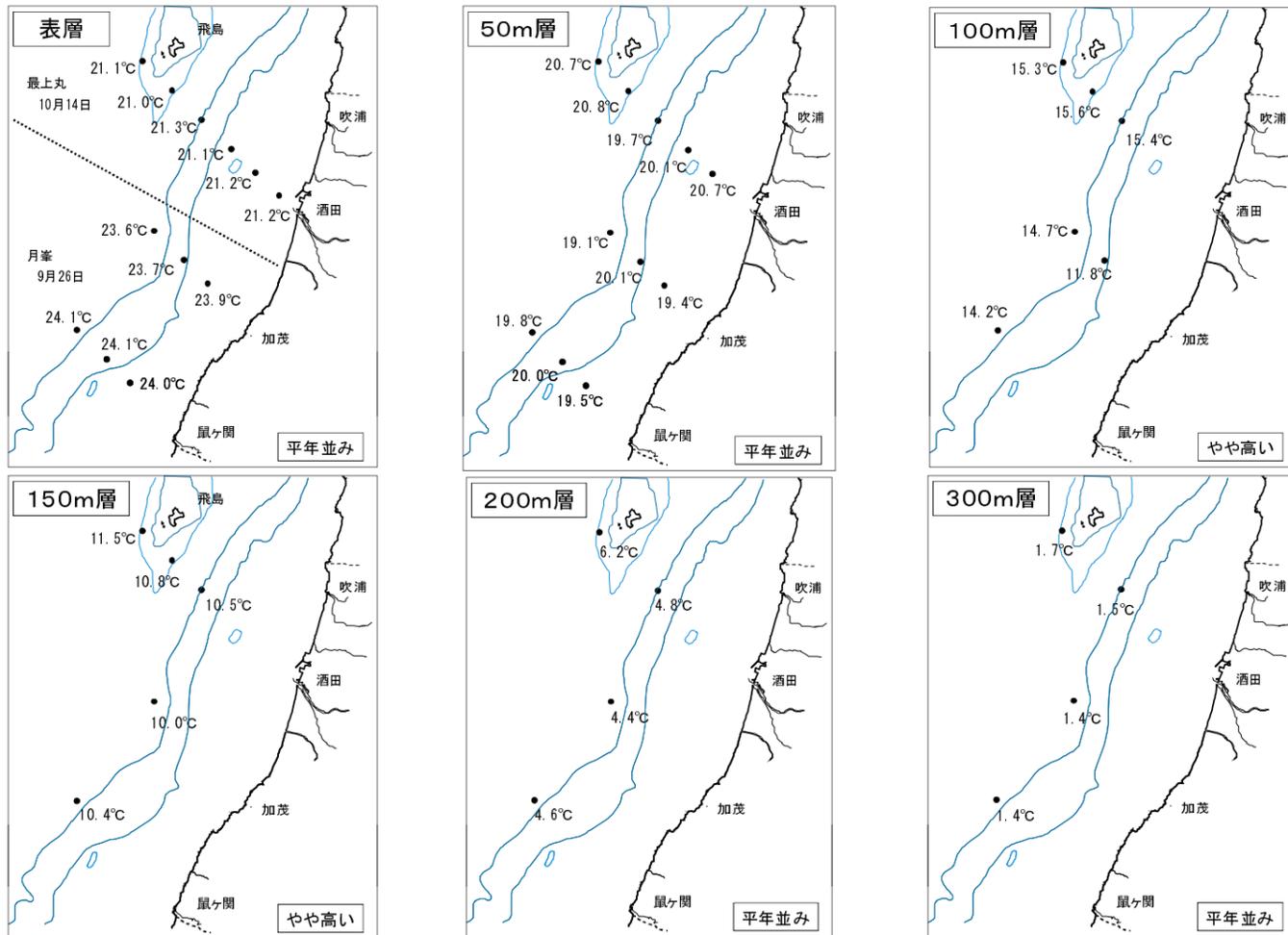


漁海況情報

第532号(平成28年10月20日発行)

発行:山形県水産試験場 〒997-1204 鶴岡市加茂字大崩594
TEL0235(33)3150 FAX0235(33)0379
ホームページ: <http://www.pref.yamagata.jp/ou/norinsuisan/147010/>

- 水産試験場「最上丸」と庄内総合支庁水産振興課「月峯」は、それぞれ10月14日と9月26日に沿岸の水温観測を実施しました。その結果、100m層と150m層は「やや高い」、表層、50m層、200m層と300m層は「平年並み」でした。
- 9月の地先水温は鶴岡市加茂(水産試験場)、鶴岡市三瀬(栽培漁業センター)ともに「平年並み」でした。
- 国立研究開発法人水産研究・教育機構は、10月5日に「平成28年度 第3回 日本海海況予報」を発表しました。
 - 対馬暖流域の50m深水温は、日本海北部では「平年並み」で経過する。



各層別の平均水温(10月観測値)

	表層	50m層	100m層	150m層	200m層	300m層
本年	22.7	20.0	14.5	10.6	5.0	1.5
前年差	+1.6	-1.1	-0.4	-0.1	-0.5	-0.1
平年差	+0.4	+0.5	+0.9	+1.1	+0.1	+0.1
評価	平年並み	平年並み	やや高い	やや高い	平年並み	平年並み
(前月評価)	(やや高い)	(平年並み)	(平年並み)	(平年並み)	(平年並み)	(平年並み)

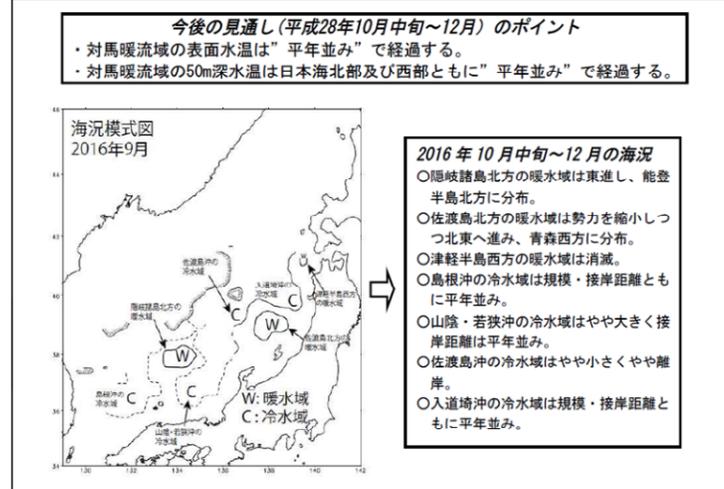
評価の表現: "平年並み"は約2年に1回、"やや"は約4年に1回、"かなり"は約10年に1回、"はなはだ"は約20年以上に1回の出現確率を表しています。

地先平均水温(9月)

場所	水温	前年差	平年差	評価
水産試験場(鶴岡市加茂港内)	24.9	+1.7	+0.5	平年並み
栽培漁業センター(鶴岡市三瀬地先)	25.4	+1.5	+0.5	平年並み

1 平成28年度第3回日本海海況予報

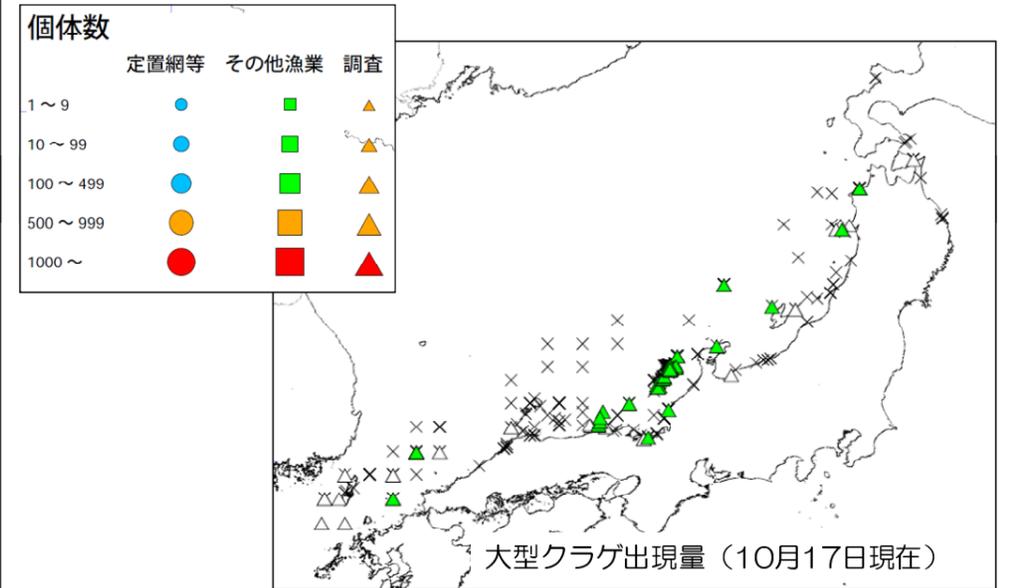
(国立研究開発法人水産研究・教育機構 10月5日)



2 大型クラゲ出現情報

(一般社団法人 漁業情報サービスセンターホームページより)

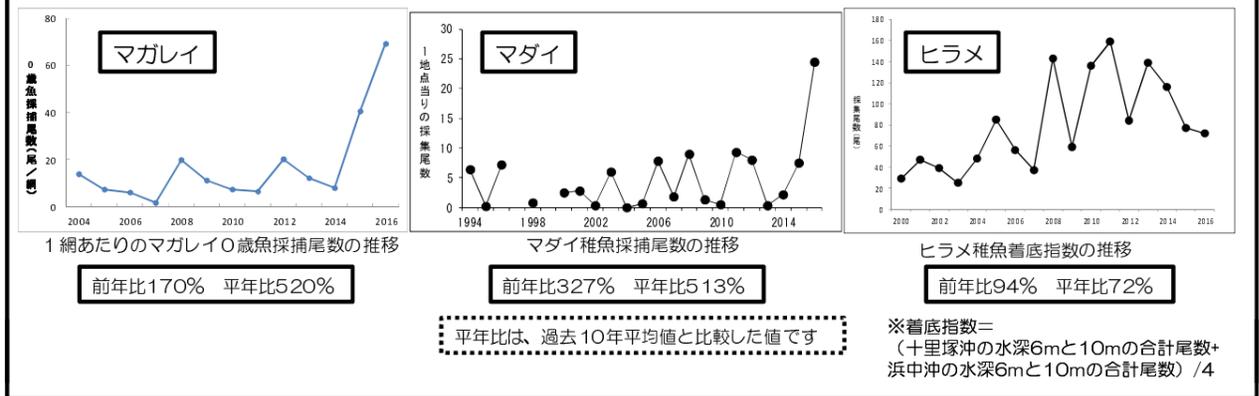
10月17日現在、対馬海峡付近から秋田県沿岸まで日本海の広域で出現が継続しています。引き続き注意し、定期的に情報を確認してください。



最上丸による稚魚調査の結果

7~9月に稚魚調査を実施しました。

本年のマガレイとマダイ稚魚の採集尾数は多い結果となりました。



※着底指数= (十里塚沖の水深6mと10mの合計尾数+ 浜中沖の水深6mと10mの合計尾数) / 4

9月の漁況

- 延べ操業隻数は、2,301隻で前年並みであったものの、総漁獲量は406トンで前年比72%でした。
- 底びき網漁業の漁獲量は161トンで前年比78%でした。マダラは前年を上回り、タイ類、ヒラメ、ハタハタ、スケトウダラ、ホッケ、アカエビとタコ類は下回りました。カレイ類では、ムシガレイは前年並み、マガレイ、マコガレイとヤナギムシガレイは前年を下回りました。
- 定置網漁業の漁獲量は3トンで前年比62%でした。アジは前年を上回り、サケ、ブリ類とアオリイカは下回りました。
- 採貝藻漁業の漁獲量は23トンで、前年比180%でした。サザエは前年を上回りました。
- はえなわ漁業の漁獲量は53トンで前年比207%でした。サワラは前年を上回り、タイ類とブリ類は下回りました。
- その他の漁業では、一本釣漁業のブリ類は前年を上回り、船凍いか釣漁業のスルメイカ、さし網漁業のウスメバル、あまだいさし網漁業のアマダイとごち網漁業のタイ類は下回りました。

全漁業支所別漁獲量

* 前年比は平成23～27年までの平均値と比較した値です。

単位：隻、kg

支所	吹浦	飛鳥	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	113	454	349	109	254	244	216	562	2,301	95%	97%
漁獲量	9,761	16,012	141,225	51,921	32,938	23,092	17,406	113,145	405,501	84%	72%
前年比	85%	124%	68%	95%	100%	95%	93%	94%	84%		
前年比	49%	92%	49%	92%	83%	102%	191%	107%	72%		

底びき網漁業

単位：隻、kg

支所	吹浦	酒田	由良	豊浦	念珠関	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	24	92	70	30	165	391	101%	83%
タイ類	258	7,889	170	205	998	9,520	116%	76%
ヒラメ	622	323	325	105	318	1,692	83%	45%
マガレイ	562	1,577	2,490	777	1,152	6,557	61%	55%
マコガレイ	497	1,687	1,816	463	472	4,935	125%	61%
ムシガレイ	1,258	2,416	3,714	1,061	2,456	10,905	119%	89%
ヤナギムシガレイ	387	923	1,243	750	736	4,039	57%	72%
その他のカレイ類	263	894	1,449	676	1,420	4,703	89%	58%
ハタハタ		7	50	141	1,633	1,831	2027%	60%
スケトウダラ	14	28	78	24	812	955	30%	6%
ホッケ		73	3	4	22	102	1%	0%
マダラ	16	467	2,447	140	44,535	47,605	94%	193%
アカエビ		1,263	5	3	10,544	11,815	158%	83%
タコ類	51	283	435	715	1,879	3,363	144%	61%
その他	2,836	16,934	7,046	2,918	23,127	53,357		
計	6,764	34,763	21,271	7,982	90,103	161,379	93%	78%
前年比	116%	79%	94%	94%	98%	93%		
前年比	41%	59%	70%	67%	100%	78%		

定置網漁業

単位：隻、kg

支所	吹浦	由良	豊浦	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	2	7	2	11	31%	27%
サケ	44	72		117	9%	13%
ブリ類		38		38	28%	4%
アジ		1,967		1,967	81%	197%
アオリイカ		40	3	43	50%	14%
その他	13	665	13	691		
計	57	2,783	16	2,855	64%	62%
前年比	31%	86%	2%	64%		
前年比	17%	90%	2%	62%		

採貝藻漁業

単位：隻、kg

支所	吹浦	飛鳥	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	12	267	8	21	68	66	83	174	699	123%	122%
サザエ		10,142	559	461	2,138	1,030	2,791	5,281	22,401	187%	201%
その他	239	10			268	80	50	13	661		
計	239	10,152	559	461	2,406	1,110	2,841	5,295	23,061	161%	180%
前年比	43%	150%	51%	375%	142%	146%	351%	215%	161%		
前年比	52%	193%	98%	132%	147%	128%	259%	199%	180%		

はえなわ漁業

単位：隻、kg

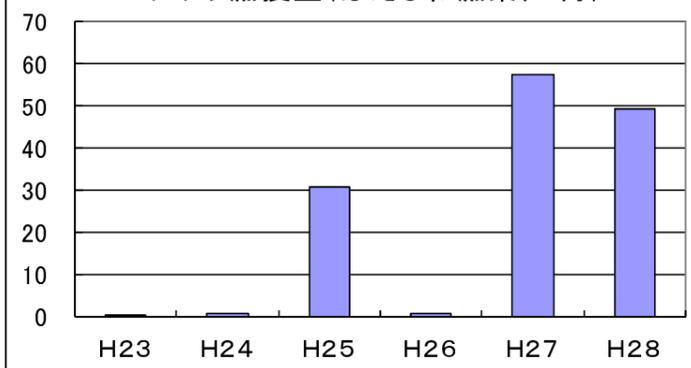
支所	吹浦	飛鳥	酒田	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	26	69	53	51	87	126	141	567	115%	155%
タイ類	4		44	26	123	353	766	1,324	150%	43%
ブリ類	4		18	15	47	106	116	318	496%	34%
サワラ	1,271		3,098	4,710	9,656	14,035	15,629	49,257	86%	273%
クロマグロ (30kg未満)		226						226	14%	
クロマグロ (30kg以上)		461						461	101%	
その他	107	628	232	89	110	40	437	1,683		
計	1,386	1,315	3,391	4,840	9,936	14,534	16,947	53,270	87%	207%
前年比	45%	56%	160%	179%	112%	82%	70%	87%		
前年比	136%	119%	372%	428%	353%	184%	157%	207%		

その他の漁業

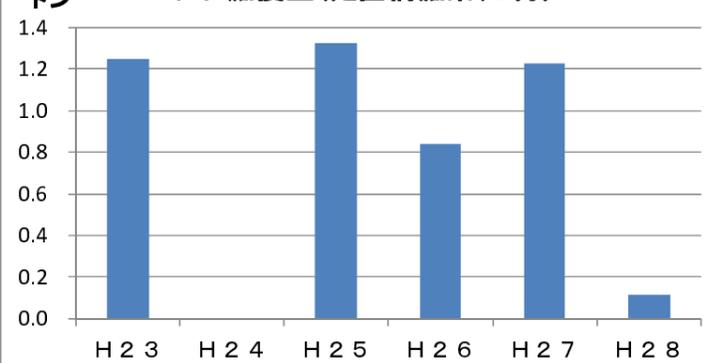
単位：隻、kg

漁業種類	船凍いか釣漁業	さし網漁業	あまだいさし網漁業	ごち網漁業	一本釣漁業
延べ操業隻数	1	191	32	58	216
対象魚種	スルメイカ	ウスメバル	アマダイ	タイ類	ブリ類
漁獲量(kg)	93,080	2,518	1,070	6,679	4,420
前年比	63%	125%	51%	60%	146%
前年比	42%	34%	49%	52%	129%

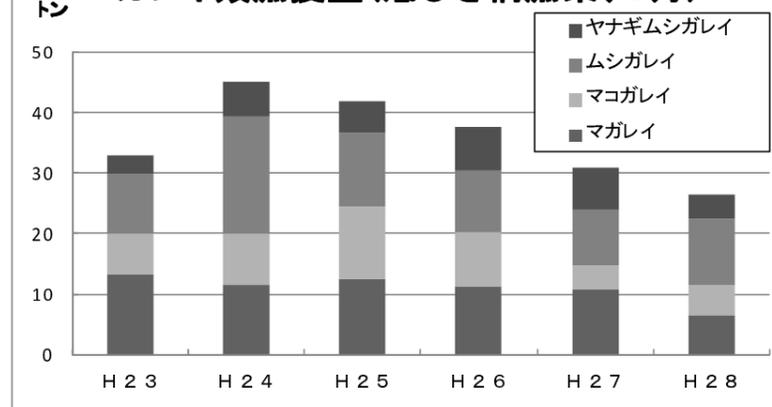
サワラ漁獲量(はえなわ漁業、9月)



サケ漁獲量(定置網漁業、9月)



カレイ類漁獲量(底びき網漁業、9月)



最上丸の調査予定(10月中旬～11月上旬)

- ・ マグロはえなわ試験を行います。
- ・ 海洋観測を行います。
- ・ 大型クラゲとサルパ類の監視を行います。

みなさま、調査への御理解・御協力
 よろしくお願ひします。

